

講義名	日本語資格試験講座 【留学生科目】		
科目区分	留学生		
担当教員	福井 淳子		
開講期・曜日・時限	後期 火曜日 4時限		
	2018年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2018年度 人間社会学部 観光学科 / 2018年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2018年度 経済学部 経済情報学科 / 2018年度 経済学部 経済学科 / 2018年度 商学部 マーケティング学科 / 2018年度 商学部 経営学科 / 2017年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2017年度 人間社会学部 観光学科 / 2017年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2017年度 経済学部 経済情報学科 / 2017年度 経済学部 経済学科 /		
履修開始年次	1年生	単位数	2
		講義コード	24034

主題と概要

日本語能力試験N2の合格を目指し、文法・読解を中心に授業を行う。
 文法では、日常生活でもよく使われる重要な項目の意味、接続を理解する。
 読解では、語彙・表現の意味を理解する。それをもとに書き手の伝えようとする内容や意図を理解できるよう、様々なジャンルの文章を読む。

到達目標

1. N2に合格できる文法力および読解力を身につける
2. 学習した文法項目を実際に読んだり、書いたりするときに使用できる
3. 理解語彙を増やし、文章の内容を正しく把握できる

提出課題

授業中に指示する

評価の基準

中間試験（40％）、期末試験（40％）、授業参加度（20％）で、総合的に評価する。

履修にあたっての注意・助言他

1. 出欠確認は毎回点呼を行う
2. 5回以上欠席した場合は期末試験を受けることができない
3. 授業が始まって15分以内の入室は遅刻とみなし、遅刻3回で1回の欠席となる
4. 15分以上の遅刻は欠席とみなす（授業は受けてもよい）
5. 授業時には辞書を携帯すること

教科書

.使用しない。

プリント資料及び参考文献

プリント資料を配付する。
 『新完全マスター文法 日本語能力試験』 スリーエーネットワーク
 『新完全マスター読解 日本語能力試験』 スリーエーネットワーク
 『読む力』 コミュニカ学院監修 くるしお出版 他

授業計画

1. 授業内容や評価方法の説明 / N2文法・読解のチェック
2. 文の文法
3. 文の文法
4. 文の文法
5. 文章の文法
6. 文章の文法
7. 文章の文法
8. 中間期理解度試験の実施とその解説
9. 評論・解説・エッセイを読む
10. 評論・解説・エッセイを読む
11. 評論・解説・エッセイを読む
12. 広告・お知らせ・説明書きを読む
13. 広告・お知らせ・説明書きを読む
14. 広告・お知らせ・説明書きを読む
15. 総復習及び期末定期試験の傾向と対策

予習・復習

復習重視。
 授業後、文法項目や語彙を定着させるために、実際の問題を何度も解いてみること。

備考